

全国高等専門学校第 29 回プログラミングコンテスト

競技部門「巡りマス」

追加情報

※平成 30 年 5 月 8 日（火）17:00 までに事務局に寄せられた質問について、募集要項で不足していた点をお知らせします。

1. 意思表示の無効について

- ・ あるマスのあるエージェントが移動またはタイル除去を意思表示した際、自チーム、相手チームに関係なく、他のエージェントが同じターンで移動またはタイル除去を意思表示した場合、その意思表示は無効となります。
- ・ チーム A のエージェントがいるマスに対し、チーム B がタイル除去を意思表示したとします。募集要項ではチーム A のエージェントが停留を意思表示するか、何も意思表示しない場合にチーム B の意思表示が無効になるとしました。これに加え、チーム A のエージェントがタイル除去を意思表示し、そのターンで移動しない場合もチーム B の意思表示は無効となりますが、チーム A のタイル除去は有効となります。

この件に該当する質問は、Q33, Q47, Q65, Q103, Q105, Q168 などが該当します。

2. 自チームのタイル除去について

- ・ 自チームのタイルは、相手チームのタイルと同様の方法で除去することができます。

この件に該当する質問は、Q6, Q9, Q102 などが該当します。

3. 得点の計算について。以下の 2 点が不足していました。

- ・ チーム A の領域ポイントは、チーム A が作る閉曲線内にある、チーム A のタイルが置かれていないマス（チーム B のタイルが置かれているマスおよび、タイルが置かれていないマス）を対象とします。
- ・ チーム A の複数の閉曲線で囲まれている（閉曲線内に閉曲線がある場合も含む）領域ポイントのマスは、領域ポイントとして、重複しては加算されません。

この件に該当する質問は、Q37, Q38, Q52, Q64, Q165 などが該当します。